

平成14年冬季展

国特別史跡指定記念

発掘「倭人伝」 海の王都、 壹岐・原の辻遺跡展



平成14年**2月2日**[土]~**2月24日**[日]
月曜休館 (月曜日、祝日、年末年始)
開館時間 10:00~17:00 (入館は16:00まで)

会場 大阪府立弥生文化博物館 ◎入館料・・・一般 300円、高校生・大学生 200円
[団体(20人以上)一般 240円、高校生・大学生 160円]*小中学生・65歳以上・障害者手帳を持つ方は無料

【講演会】平成14年2月9日[土] 14:00~16:00

●講師:小田富士雄先生(福岡大学教授)・演題:「南北交易史上の原の辻」

【発掘報告会】平成14年2月3日[日]・17日[日] 14:00~15:00

●報告者:宮崎貴夫(長崎県学芸文化課)・テーマ:「発掘された海の王都~壹岐・原の辻遺跡~」

●報告者:安楽 勉(原の辻遺跡調査事務所)・テーマ:「原の辻遺跡を掘る~発掘調査最新情報~」

●主催/長崎県・長崎県教育委員会・大阪府立弥生文化博物館・読売新聞大阪本社・読売テレビ

●後援/泉大津市教育委員会・和泉市教育委員会・原の辻遺跡保存等協議会

郷ノ浦町教育委員会・勝本町教育委員会・芦辺町教育委員会・石田町教育委員会



原の辻遺跡シンボルマーク

発掘「倭人伝」 海の王都、 彦岐・原の辻遺跡展

原の辻遺跡は、中国の歴史書「魏志倭人伝」に記載された国々のなかで、唯一王都として特定された遺跡です。このような歴史的重要性から平成12年11月に国の特別史跡に指定されました。「一支国の王都」原の辻遺跡で発見された世界最古の船着き場跡は、中国や朝鮮半島へ渡り、交易をおこなっていた海洋民の姿を今に伝えます。出土品も国際色豊かで、まさに海上交易の拠点であったことがわかります。このたびの特別史跡指定を記念して原の辻遺跡の最新の発掘調査成果を中心に遺跡展と講演会を開催し、原の辻遺跡をとらえて2,000年前の弥生時代に、海に生きた人々の姿を現代に甦らせます。

◀ココヤシ笛
「日本で初めて出土したココヤシ製の笛」

プロローグ

船着き場跡の発見と 原の辻遺跡

大陸のハイテク土木技術で築造された日本最古の船着き場跡は、それまでの弥生時代の概念になかった遺構で、衝撃的な発見でした。

テーマ・1

「魏志倭人伝」の世界

「魏志倭人伝」のルートをたどって、一支国を倭人伝の国々のなかで位置づけ、王都をとりまく背景を探ります。

テーマ・2

海の王都・原の辻遺跡

大陸・朝鮮半島や日本列島から舶載・搬入された遺物を通して、国際的な交易基地であった原の辻遺跡の姿と「南北市糶」の状況を具体的に表現します。

テーマ・3

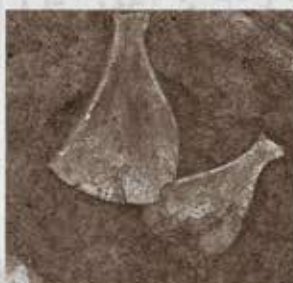
王都誕生と倭国乱

濠が取り巻く集落の成立は、武器・武具などの遺物とともに戦いや紛争などの緊張関係があったことを示しています。



▲環濠「原の辻遺跡を巡る環濠」

▲船着き場跡
「発見された日本最古の船着き場跡」



▲ト骨
「鹿や猪などの肩胛骨で吉凶を占うト骨」



▲楽浪系瓦質土器
「楽浪郡（現在のピョンヤン付近）からもたらされた土器」



亀形の金銅製馬具
「日本で初めて出土した亀をかたどった金銅製の馬具（笹塚古墳）」

把頭飾 ▶
「青銅製の剣のつか飾り（恵比須山遺跡）」



テーマ・4

王都の暮らし

原の辻遺跡は、「魏志倭人伝」に記載された国々のなかで、国の首都が確定した唯一の遺跡です。「一支国」の王都の多彩な暮らしを再現します。

テーマ・5

まつりと占い

台地中央に位置する高台は、祭祀を行う神聖な丘でした。「倭人伝」に記載があるト骨も多数出土しています。ここでは、原の辻遺跡における精神世界の一部をみえます。

テーマ・6

東アジア世界と一支国

東アジアの国際情勢のなかで成立・発展してきた原の辻遺跡から一支国の歴史像を探索し、王都原の辻消滅後の一支国の首長の系譜をたどります。

エピローグ

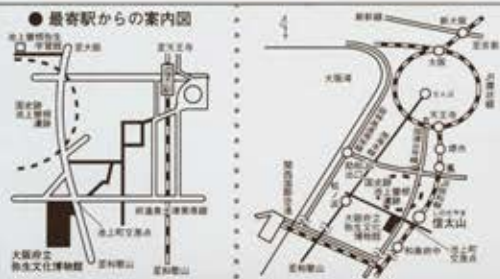
原の辻遺跡の可能性

原の辻遺跡は、われわれに何をもちたしてくるのか。原の辻遺跡にかける期待、夢を表現してもらい、将来のビジョンにつなげます。

講演会
◎日 時／平成14年2月9日（土）14:00～16:00
◎講 師／小田富士雄先生（福岡大学教授）
◎演 題／「南北交易史上の原の辻」

発掘報告会
◎日 時／平成14年2月3日（日）14:00～15:00
◎報告者／宮崎貴夫（長崎県学芸文化課）
◎テーマ／「発掘された海の王都—彦岐・原の辻遺跡—」
◎日 時／平成14年2月17日（日）14:00～15:00
◎報告者／安楽 勉（原の辻遺跡調査事務所）
◎テーマ／「原の辻遺跡を掘る—発掘調査最新情報—」

案内図



交通

- JR阪和線
信太山駅から西へ徒歩7分
- 南海本線
松ノ浜駅から東へ徒歩20分

大阪府立弥生文化博物館

〒594-0083 大阪府和泉市池上町443
TEL 0725-46-2162
FAX 0725-46-2165